



2022年9月からの外来、手術、新体制

	月	火	水	木	金	土
午前	澤田院長 森田医師 (第二)	澤田院長 平松医師	澤田院長 小川医師 (第1.3)	澤田院長 平松医師	澤田院長 平松医師	澤田院長 (第2.4) 小川先生 (第2) 森田医師 (第1.3.5) 岩田医師 (糖尿病) (毎週)
検査・手術		澤田院長 平松医師		澤田院長 橋本医師 不定期	澤田院長 北野医師 平松医師	
夕方	澤田院長		澤田院長	武藤医師		澤田院長 (不定期) 石井医師 (第2.4) 清水医師 (第1.3.5)

木曜日夕診、脳神経外科
(物忘れ、頭痛などお気軽にご相談ください。)

毎週土曜日、午前、糖尿病科

火曜午後、金曜午後、日曜日、祝日の外来は休診です。



2021年 カテーテル実績

カテーテル総件数200件、ペースメーカー植え込み術13件

内訳

CAG：冠動脈造影	185件
PCI：経皮的冠動脈形成術	148件
PTA:経皮的血管形成術	13件
RHC:右心カテーテル	2件
PMI：ペースメーカー植え込み術	13件

ハートクリニックさわだ

ペースメーカー治療

ペースメーカーが必要になる不整脈のおもな病気は徐脈を起こす状態で、1分間の脈拍数が30台なったり、長い間（5秒前後以上）心臓が止まったりすると、運動能力が落ちて息切れが起こったり、脳に必要な血液量を送れなくなり、頭がボーっとしたり、意識を失うことまであります。当院では、低侵襲に心がけ、新規植込みであれば、翌日、翌々日から歩行可能となるような植込み方法で実施しています。ペースメーカー植込み後は状態にもよりますが、約1週間で退院可能となります。

カテーテル治療

患者さんの状態により、1泊2日、2泊3日の入院期間を基本に治療しております。余分な入院期間を減らし、患者さんの生活の妨げにならないよう治療しています。また最新のステント・バルーンを使用し、高度な技術・豊富な経験による治療方針をとっております。カテーテル治療は、心臓外科手術と同様に、術者により特に差がでるところであり、豊富な知識、経験による予測が重要です。ガイディングカテーテル、ガイドワイヤー、バルーンまたはステントそれぞれの血管内での動き、物理的、力学的な作用を、画面からの映像という情報を通して、術者の目や、指から得られる感覚を理解し、予測しそれぞれの道具が最大限に効率的に、無駄な手数が減るよう、最小限度の操作を行うことがセーフティ、スピーディに成功を得ることにつながります。他院でステントをいれられた方もお気軽にご相談ください。